

News Release

岩谷産業株式会社 広報部

東京本社 〒105-8458 東京都港区西新橋3-21-8 TEL. (03) 5405-5851
大阪本社 〒541-0053 大阪市中央区本町3-6-4 TEL. (06) 7637-3468

2020年9月4日

神戸・関西圏水素利活用協議会の設立について

岩谷産業株式会社（本社：大阪・東京、社長：間島寛／以下、「岩谷産業」）は、水素の利活用の推進に取り組む事業者（以下＜設立時会員＞参照）と共に、神戸・関西圏における水素利活用の社会実装と水素サプライチェーン構築を目的とする「神戸・関西圏水素利活用協議会」を設立し、事務局／幹事として参画します。

岩谷産業は、1941年に水素の取り扱いを開始して以来、製造から輸送・貯蔵・供給・保まで一貫した全国ネットワークを築いてきました。また、水素のクリーンエネルギーとしての可能性にいち早く着目し、様々な技術やノウハウを蓄積するとともに、水素エネルギー社会の実現に向けた取り組みを進めてきました。

水素の大量消費時代を見据え、2006年に大阪府堺市に国内初めての液化水素製造プラントを建設した事を皮切りに、現在では3拠点・6プラントを稼働させ、年間1億2000万^mの液化水素製造能力を有します。

2014年には、水素エネルギー社会の実現に向け、兵庫県尼崎市に国内初の商用水素ステーションを開所。現在では、国内37カ所、米国4カ所で運営を行っています。

また、製造段階からCO₂を排出しないCO₂フリー水素のサプライチェーン構築に向けて、複数の企業と様々なプロジェクトに参画しています。豪州の褐炭を活用して水素を製造し、輸送、貯蔵、利用する仕組みを構築することを目的に設立された技術研究組合CO₂フリー水素サプライチェーン推進機構「HySTRA」では、本年6月、神戸空港島に実証用の液化水素輸入基地が完成し、今秋より液化水素運搬船を用いた本格的な実証試験を開始する予定です。また、福島県浪江町に建設した「福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R）」では、本年2月より再生可能エネルギーを利用した水素製造を開始しています。

岩谷産業では、本協議会への参画を通じ、これまで培ってきた知見やノウハウを活かし、水素エネルギー社会の早期実現に向けて、積極的に役割を果たしてまいります。

<設立時会員、50音・ABC順>

岩谷産業株式会社（※）、株式会社大林組、川崎汽船株式会社、川崎重工業株式会社、関西電力株式会社、株式会社神戸製鋼所、シェルジャパン株式会社、電源開発株式会社、丸紅株式会社（※）、三菱パワー株式会社、ENEOS株式会社

※事務局／幹事

【参考】

<協議会設立発表資料>

神戸・関西圏水素利活用協議会の設立について

http://www.iwatani.co.jp/img/jpn/pdf/newsrelease/1362/20200904_document.pdf